

第3次島田市男女共同参画行動計画(令和元～5年度)実施計画書

基本情報(計画での位置づけ)

区分	II	安全・安心な暮らしの実現
基本的施策	5	生涯を通じた男女の健康支援

事業シート(事業番号)

項目	32	性別、年齢に応じた各種検診等の推進	目標達成のための取組	託児実施日を設けたり、国庫補助事業を活用し、受診勧奨を積極的に行い、受診者数の向上に取り組む。	担当課
内容	性別、年齢に応じた各種がん検診等を実施し、健康支援を行う。				健康づくり課
事業	43	がん検診事業			

■実績(値)・年度ごとの評価

評価モデル	②	年度単位評価															
		令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)			令和5年度(2023) ※目標(値)
指標	平成30年度(2018) ※現状(値)	子宮頸がん	乳がん	前立腺がん	子宮頸がん	乳がん	前立腺がん	子宮頸がん	乳がん	前立腺がん	子宮頸がん	乳がん	前立腺がん	子宮頸がん	乳がん	前立腺がん	子宮頸がん検診受診率40% 乳がん検診受診率45% 前立腺がん検診受診率30%
計画(年度ごとの目標等)	各がん検診受診率 胃がん13.0%(男14.7%、女12.0%)、大腸がん30.8%(男29.5%、女31.7%)、肺がん30.6%(男29.2%、女31.6%)、乳がん38.0%(女のみ)、子宮頸がん32.4%(女のみ)、前立腺がん27.3%(男のみ)	40	45	30	40	45	30	40	45	30	40	45	30	40	45	30	
実績(値)		32.1	38.5	27.3	32.4	38	26.3	30.9	37.5	26.6							
達成率		80.3	85.6	91.0	81.0	84.4	87.7	77.3	83.3	88.7							
評価		A	A	A	A	A	A	B+	A	A							
		85.6	A		84.4	A		83.1	A								
															5か年の総合評価 ※評価の平均		

実績から見た評価理由

10月下旬に乳がん・子宮頸がん無料クーポン対象者で未受診者に受診勧奨はがきを送った。幼児検診の際、子宮頸がん啓発チラシを配布。総合がん検診の日程に合わせて託児の日を6日間設けた。

事業シート(事業番号)

項目	33	男女の健康相談体制の充実	目標達成のための取組	各年齢層に応じた相談を実施する。 食生活相談、健康相談の実施	担当課
内容	生活習慣など健康に関する各種相談を実施し、健康支援を行う。				健康づくり課
事業	44	男女の健康相談体制の充実			

■実績(値)・年度ごとの評価

評価モデル	②	年度単位評価															
		令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)			令和5年度(2023) ※目標(値)
指標	平成30年度(2018) ※現状(値)	健康の日健康相談	依頼の健康相談	食生活相談	健康の日健康相談	依頼の健康相談	食生活相談	健康相談	依頼の健康相談	食生活相談	健康相談	依頼の健康相談	食生活相談	健康相談	依頼の健康相談	食生活相談	健康相談(健康の日健康相談・依頼の健康相談の合計)1150人 食生活相談74人
計画(年度ごとの目標等)	健康の日健康相談15回294人 依頼の健康相談27回1810人 食生活相談24回74人	150	1000	74	150	1000	74	150	1000	74	150	1000	74	150	1000	74	
実績(値)		153	945	164	70	95	76	110	0	75							
達成率		102.0	94.5	221.6	46.7	9.5	102.7	73.3	0.0	101.4							
評価		A	A	A	B	C	A	B+	C	A							
		139.4	A		53.0	B		58.2	B								
															5か年の総合評価 ※評価の平均		

実績から見た評価理由

健康づくり及び健康増進に直結する食生活の市民の関心は強く、食生活相談窓口や事業の幅広い周知によって相談者が多くあった。令和3年度は、新型コロナの影響にて依頼のあった健康相談はないが、健康の日健康相談の件数は前年度より増加している。

事業シート(事業番号)

項目	34	出産に関する講座や相談の実施										目標達成のための取組	フレッシュ！パパママ教室、離乳食講習会の実施、周知、利用促進。	担当課
内容	妊娠・出産に関する講座等を実施し、健康支援を行う。													
事業	45	妊産婦や乳幼児を持つ親を対象とした講座の開催												
■実績(値)・年度ごとの評価														
評価モデル	②	年度単位評価												
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)		
指標		フレッシュパパママ教室参加者数	離乳食講習会参加者数	フレッシュパパママ教室参加者数	離乳食講習会参加者数	フレッシュパパママ教室参加者数	離乳食講習会参加者数	フレッシュパパママ教室参加者数	離乳食講習会参加者数	フレッシュパパママ教室参加者数	離乳食講習会参加者数			
計画(年度ごとの目標等)		40	240	40	240	40	240	40	240	40	240			
実績(値)	フレッシュパパママ教室参加者数(妊婦) 39.9%	50.7	250	39.5	158	24	202						フレッシュパパママ教室参加者数 40%	
達成率	離乳食講習会参加者数240人	126.8	104.2	98.8	65.8	60.0	84.2						離乳食講習会参加者数 240人	
評価		A	A	A	B+	B+	A							
		115.5	A	82.3	A	72.1	B+							
												5か年の総合評価 ※評価の平均		
実績から見た評価理由														
離乳食講習会は、概ね4か月児を対象に実施している。母親を中心に保護者の離乳食への関心は強く、支援に役立っている。なお、4月～6月まで事業を中止した。フレッシュパパママ教室は、初産婦とその夫を対象とした教室である。参加者申し込みが少ないときは再度周知している。目標を上回ることができた。														

事業シート(事業番号)

項目	34	出産に関する講座や相談の実施										目標達成のための取組	子育て世代包括センター、乳幼児相談事業等、相談窓口の周知、利用促進	担当課
内容	妊娠・出産に関する講座等を実施し、健康支援を行う。													
事業	46	妊産婦や乳幼児を持つ親を対象とした相談の実施												
■実績(値)・年度ごとの評価														
評価モデル	①	積み上げ評価												
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)		
指標		子育て世代包括支援センターの相談件数	予約制乳幼児相談・運動発達相談件数	子育て世代包括支援センターの相談件数	予約制乳幼児相談・運動発達相談件数	子育て世代包括支援センターの相談件数	予約制乳幼児相談・運動発達相談件数	子育て世代包括支援センターの相談件数	予約制乳幼児相談・運動発達相談件数	子育て世代包括支援センターの相談件数	予約制乳幼児相談・運動発達相談件数			
計画(年度ごとの目標等)		500	480	950	480	1000	360	1050	360	1050	360			
実績(値)	乳幼児相談件数 473件	905	312	1554	237	939	242						乳幼児相談件数 480件	
達成率	子育て世代包括支援センターの相談件数 360件	181.0	65.0	163.6	49.4	93.9	67.2						子育て世代包括支援センターの相談件数 1050件	
評価		A	B+	A	B	A	B+							
		123.0	A	106.5	A	80.6	A							
												5か年の総合評価 ※最終年度数値の目標達成率		
実績から見た評価理由														
島田市版ネウボラを開始したことで相談件数は伸びていると考えられる。令和元年度からは集計方法を変更したため、大幅に増加した。令和2年度はコロナ禍ということもあり、相談件数が増加したと考えられる。*島田市版ネウボラとは、母子手帳交付時から各家庭に担当保健師を配置し、健診等の場で同じ保健師が継続して支援する体制を構築し、安心して子育てができることを目的としている。※令和3年度の実績値は、令和4年2月末までの集計値。乳幼児相談の実績値が減少したが、H31年度から予約制となり実施方法が変更されたためである。予約制乳幼児相談は、栄養・助産師・運動発達の相談予約が定員超過することも多かった。保健師の相談予約は担当保健師による個別相談の増加に伴い、予約制乳幼児相談の件数が減少した。														

事業シート(事業番号)

項目	35	不妊治療に関する支援									目標達成のための取組			広報やホームページにより周知する。			担当課
内容	不妊治療の相談、助成事業を実施する。																
事業	47	不妊治療相談事業 特定不妊治療費助成事業												健康づくり課			
■実績(値)・年度ごとの評価																	
評価モデル	②	年度単位評価															
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)			令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		不妊治療相談数(件)	一般不妊治療費助成数(件)	特定不妊治療費助成数(件)	不妊治療相談数(件)	一般不妊治療費助成数(件)	特定不妊治療費助成数(件)	不妊治療相談数(件)	一般不妊治療費助成数(件)	特定不妊治療費助成数(件)	不妊治療相談数(件)	一般不妊治療費助成数(件)	特定不妊治療費助成数(件)	不妊治療相談数(件)	一般不妊治療費助成数(件)	特定不妊治療費助成数(件)	
計画(年度ごとの目標等)		50	25	130	50	25	130	50	25	130	50	25	130	50	25	130	
実績(値)	不妊治療相談数 58件 一般不妊治療費助成数 40件 特定不妊治療費助成数 135件	38	35	113	21	24	138	18	25	170							不妊治療相談数 50件 一般不妊治療費助成数 25件 特定不妊治療費助成数 130件
達成率		76.0	140.0	86.9	42.0	96.0	106.2	36.0	100.0	130.8							
評価		B+	A	A	B	A	A	B-	A	A							
		101.0	A		81.4	A		88.9	A								
															5か年の総合評価 ※評価の平均		
実績から見た評価理由																	
一般不妊治療及び特定不妊治療の助成数はともに目標値を上回った。不妊治療相談数は目標値を下回ったが、この制度が浸透していることが要因に挙げられる。令和4年4月1日から、一般不妊治療及び特定不妊治療は保険適用となるため、この助成事業は改見直しを行う予定。																	

事業シート(事業番号)

項目	36	男女の心の健康支援									目標達成のための取組			市民に対し、ゲートキーパーの役割を普及するとともに、相談窓口一覧のリーフレットを作成し、周知を図る。			担当課
内容	心の健康問題に対する理解を深めるため啓発活動を行うとともに、4男性・女性それぞれの相談・支援体制の充実に努める。																
事業	48	地域自殺対策緊急強化事業												健康づくり課			
■実績(値)・年度ごとの評価																	
評価モデル	①	積み上げ評価															
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)			令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		養成人数			養成人数			養成人数			養成人数			養成人数	現状値(2018)~目標年(2023)伸び率		
計画(年度ごとの目標等)	ゲートキーパー養成人数(人) ※平成23年度からの累計	885			913			942			971			1000	143		ゲートキーパー養成人数(人) ※平成23年度からの累計
実績(値)		877			916			1120							-857		
達成率		99.1			100.3			118.9							-599.3		
評価	857	A			A			A						#N/A			1000
		99.1	A		100.3	A		118.9	A								
															5か年の総合評価 ※最終年度数値の目標達成率		
実績から見た評価理由																	
令和3年度の目標は養成人数942人(H23から累計)に対し、実績:1,120人(H23から累計)と目標値を達成した。																	

事業シート(事業番号)

項目	37	スポーツ活動の促進									目標達成のための取組	誰もが取り組みやすいニュースポーツ教室を開催する。 また、子育て中のお母さんも参加できるように、託児付の「ママさん教室」を開催する。					担当課
内容	誰でも参加しやすいスポーツ講座などを開催し、スポーツに親しむことが出来る環境づくりを推進する。											スポーツ振興課					
事業	49	スポーツ教室															
■実績(値)・年度ごとの評価																	
評価モデル	②	年度単位評価															
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)			令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		スポーツ教室開催数(回)	スポーツ教室参加者数(人)	ママさん教室開催数(回)	スポーツ教室開催数(回)	スポーツ教室参加者数(人)	ママさん教室開催数(回)	スポーツ教室開催数(回)	スポーツ教室参加者数(人)	ママさん教室開催数(回)	スポーツ教室開催数(回)	スポーツ教室参加者数(人)	ママさん教室開催数(回)	スポーツ教室開催数(回)	スポーツ教室参加者数(人)	ママさん教室開催数(回)	
計画(年度ごとの目標等)	スポーツ教室(ママさん教室含む)開催数 70回	70	1350	10	70	1350	10	70	1350	10	70	1350	10	70	1350	10	スポーツ教室(ママさん教室含む)開催数 70回
実績(値)		70	1034	10	35	368	0	42	481	8							
達成率	スポーツ教室(ママさん教室含む)参加者数 1,178人	100.0	76.6	100.0	50.0	27.3	0.0	60.0	35.6	80.0							スポーツ教室(ママさん教室含む)参加者数 1,350人
評価	ママさん教室開催数 8回	A	B+	A	B	B-	C	B+	B-	A							
		92.2	A			25.8	B-			58.5	B						
															5か年の総合評価 ※評価の平均		
実績から見た評価理由																	
緊急事態宣言やまん延防止等重点措置期間に中止した教室もあり、目標達成には至らなかった。 ママさん教室については、夜間の教室に加え、午前中開催の体験教室を実施した。																	

事業シート(事業番号)

項目	38	教育現場における性に関する教育・学習機会の充実									目標達成のための取組	子どもの実態に合った年間指導計画を作成し、青少年を取り巻く社会の情勢や話題を積極的に取り入れた授業を行う。					担当課
内容	「自他の尊重を基本とした性教育」を各学年において実施する。											学校教育課					
事業	50	性に関する授業の実施															
■実績(値)・年度ごとの評価																	
評価モデル	②	年度単位評価															
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)			令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		実施率		実施率		実施率		実施率		実施率		実施率		実施率			
計画(年度ごとの目標等)		100%		100%		100%		100%		100%		100%		100%			
実績(値)		100%		100%		100%		100%		100%		100%		100%			
達成率	市内中学校で実施率100%	100.0		100.0		100.0		100.0		100.0		100.0		100.0			市内中学校で実施率100%
評価		A		A		A		A		A		A		A			
		100.0	A			100.0	A			100.0	A						
															5か年の総合評価 ※評価の平均		
実績から見た評価理由																	
市内全中学校で毎年100%実施している。																	